

こち 東風

大曲東小学校
学習・生活通信

2020年5月19日(火) NO.1
文責 大久保

臨時休校中の学校では・・・

保護者の皆様におかれましては、長い臨時休校中、各種メールの返信や、学校から配付した課題に関わる対応等、大変な状況の中、たくさんのご協力をいただきましてありがとうございます。

安否確認のメール返信の中には、家でのお子さんの様子をお知らせくださったり、配信動画の感想を寄せてくださったり、ご家庭からの有り難い返信メールに担任はじめ全教職員が勇気づけられております。さて、臨時休校中、子どもたちのいない学校では何か行われているのでしょうか・・・今日は、臨時休校中の学校の様子を一部、お知らせします。

課題作成・配付 4月に進級した子どもたちの「学びを途切れさせない」ために、課題作成・配付をしています。ご家庭にも多大なご協力をいただいております、大変感謝申し上げます。兄弟姉妹の分は家庭ごとにまとめる等の仕分けをしてから出発しています。回数を重ねるごとに、先生方の車での動線もスムーズになっているようで、配付時間が短くなってきています！



動画作成・配信 これは初の試みでした・・・。最初の応援メッセージは、脚本・演出（近藤教諭）撮影（藤村教諭）編集（加藤教諭）でした。学習支援動画については、初めは試行錯誤でしたが、1つ作り終えると要領がわかってきて、「もっとこうしたほうがわかりやすいかな」「ここはもっとこうすれば良かった・・・よし、やり直し。」というように、直接授業ができない分、「子どもたちのために、より良いものを作ろう！！」という先生方の気持ちが、どんどん膨らんできました。

学童児童の預かり 学童に通っている子どもたちが、少しでも密を避けたり、広い場所で体を動かしたりできるようにするため、北広島市からの要請で1日2時間程度、学校で預かって過ごさせています。教職員が交代で、図書室で読書をさせたり、体育館で遊ばせたりしています。もちろん、使った道具はその都度消毒作業をしています。



4. 6年生教室移動 今年度の4年生と6年生は、各学級の児童数が38名以上となっており、通常の教室では机の間隔をあけることが難しい状態となっております。そこで、この臨時休校中にこの4学級については、「4年ワークスペース、6年ワークスペース、視聴覚室、音楽室」に児童の机と椅子を移動し、スペースを確保しました。

その他、再開に向けての会議等

これだけの期間、授業ができずにいるため、「再開後はどのように学習をすすめたらよいか」「残された時間で、子どもに過度な負担なく、やるべきことをどのように取り組むべきか」など、状況が変わる度に、行事や学習について、その時点で最善と考えられることを協議しています。何度も話し合っては変更・・・の繰り返しですが、学校再開後、子どもたちが安全でより良い学校生活を送れるよう、今後も教職員全員で知恵を出し合い、話し合いを重ねています。

この他にも、様々な初めてのことに対応しながら試行錯誤の日々ですが、様々な面で保護者の皆様にご協力いただき、本当に感謝申し上げます。元気な子どもたちに会える日を楽しみに、最善を尽くします。